

ご挨拶



公益財団法人くまもと地下水財団は、熊本が誇る貴重な資源であります地下水の保全に、市町村の枠を超え、地域一体となって協働で取り組む組織として、平成24年4月に設立され、この度、設立10周年を迎えました。

これもひとえに、当財団の賛助会である「くまもと育水会」の会員の皆様をはじめとする関係者や関係機関、そして地域住民の皆様方のご理解とご協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。

さて、これまで当財団では、水田オーナー制度やウォーターオフセット事業をはじめとする地下水涵養や地下水保全顕彰制度などによる地下水保全の意識向上に向けた啓発活動など、熊本地域における地下水を守り育てる様々な取組みを進めてまいりました。

このような中、本年4月に開催しました、「第4回アジア・太平洋水サミット」におきましては、分科会や公式サイドイベントなどを通じて、これまで当財団が進めてきました地下水保全の取組みを紹介し、国内外に広くアピールすることができたと考えております。

また、サミットでは、高校生をはじめとする若い世代の参加・活躍も見られ、水に関心を持つ将来を担う若い世代の育成が重要と認識したところであり、今後更に次世代の育成にも力を入れてまいりたいと考えております。

これからも、先人の弛まぬ努力により育まれた豊かな地下水を次の世代へ確実に継承するため、熊本地域の地下水保全に取り組んでまいりますので、皆様方には、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

令和4年10月吉日
公益財団法人くまもと地下水財団
理事長 大西 一史